

うこと。(例)「簡単」と同じ手まね。

蛇 指頭を上にした親指を蛇の鎌首のよう
に曲げ伸ばししながら、その手の腕をうね
らせて前方へ出して行く。

部屋 「室」と同じ手まね。

減る 「除く」と同じ手まね。

勉強 励み—稽古。

偏屈 「ひねくれる」と同じ手まね。

弁解 「説明」と同じ手まね。

弁護する 「通訳」「中介」と同じ手まね。

弁護士 裁判—弁護—役(責任) 男性。

返事 「答え」と同じ手まね。

便所 (例)「WC」即ち掌を前に向け指頭を
上にさした人差指・中指・薬指の三指をW字
形にひらき、次に掌を右側にし五指の指頭を
上にさした左手の親指と他の四指との間を開
いて共に指頭を右にさしまるく曲げてCの字
形をつくる。(例)はつきりとを分けてWC表わ

すのを省略して、Wの形にした三指をまるく
まげてその手をくるくる廻わす。(例)両手で手
を洗う身振。「お手洗い」の意味。

便利 「幸せ」と同じ手まね。

ホ

ボート 両手でボートの艦を漕ぎ、上体を
前後に運動させる。

ボイスカウト 親指を折った他の四指で
拳手の礼をして—若い人々。

貿易 五指の指頭を前方にさし掌を上に向
けた両手を夫々舟形にまろくして、交互に前
方に出しては引き寄せる(出舟、入舟)—商
い。

報恩 恩—互いに—返えず(掌を上に向け
た両手を前にさし出す)

妨害 「防せぐ」と同じ要領の手まね。

忘却 忘れる——なくなる。

俸給 「金銭」を表わした手を額の前に頂く。

帽子 (ハ)中折帽。帽子の山をつまんで被ねる身振。(ウ)学生帽、鳥打帽等。ひさしを持って被むる身振。

帽章 親指と人差指で輪にしたのを、びったりと額の中央につける。

寶石 高価な——光る——石。

放送 五指の指頭を前方にさし掌を下に向けた両手を口もと近くで左右に並らべ、五指をこまかく波打たせながら、両手を前方左右斜めに出して行く(電波を方々へ送る)

忘年会 年——忘れる——会。

方法 掌を下に向けた左手の腕(下膊部)に掌を下に向けた右手を十字に軽く叩いて——考え。

報復 「五分五分」と同じ手まね。

法律 国——いろいろ——規則。

亡霊 「化物」と同じ手まね。

帆かけ船 「舟」の手まねをして、左手をそのままに残しその上に、五指の指頭を上にして、掌を内側に向けた右手を帆の形にして載せる。

朗らか 心——明るい——愉快。

牧師 キリスト——説教——男性。

誇る 「自慢」と同じ手まね。

星 掌を下に向け五指の集め合わせた両手を頭の上で、交互に指を開いては閉じる。空にまたたく星。

捕手 (ハ)「C」を表わす。即ち掌を右側にし、五指の指頭を上にした左手の親指(下に)と他の四指(上に)との間を開いて五指をまるく曲げてCの形をつくる。(ウ)捕手がボールを受ける身振、左手にミットをつけた姿態で、右手拳をボールとして、前方からミ